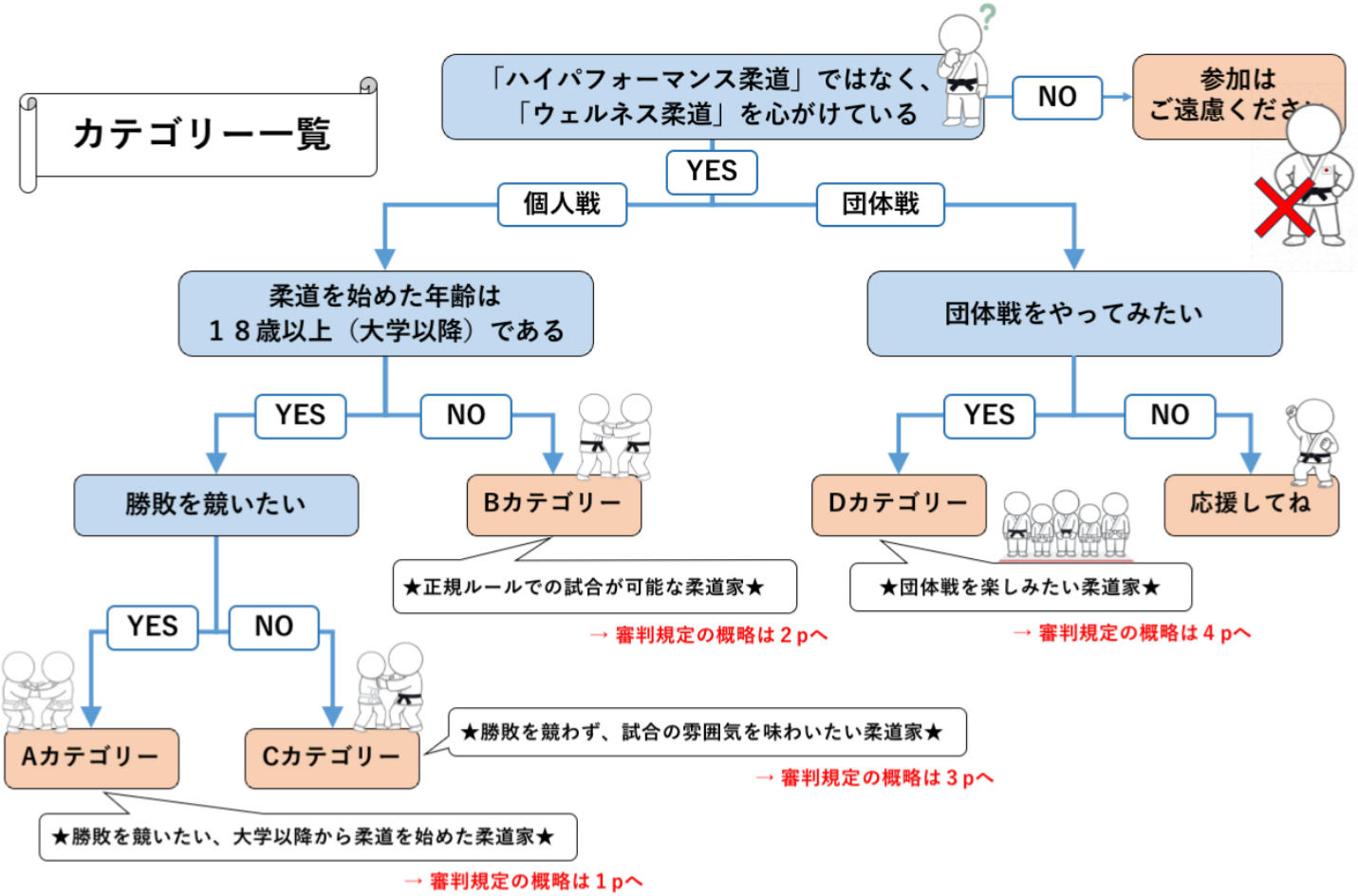
2026 年柔道フェスタ in 国士舘～チャレンジカップ～

試合審判規定（概略）



A カテゴリー:初心者～中級者対象。安全を重視しつつ、勝敗を競う。審判規定は1p へ。

B カテゴリー:上級者推奨。禁止事項を減らし、勝敗を競う。審判規定は2p へ。

C カテゴリー:全参加者対象。実行委員と模擬試合を行う。審判規定は3p へ。

D カテゴリー:全参加者対象。親善試合として、団体戦を楽しむ。審判規定は4p へ。

※ 安全な試合運営を目指して、全カテゴリーで大会特別ルールを採用しています



A:勝敗を競いたい、大学以降から柔道を始めた柔道家

▸ 試合の準備チェック表

- □ 試合に使用する柔道衣は白の柔道衣ですか
- □ 大きすぎず小さすぎない、体格に合った柔道衣ですか
- □ 柔道衣のインナー(男性も着用可)は白の半袖Tシャツ(丸首・ワンポイント可)ですか
- □ 髪が長い場合は柔道衣の襟が隠れないよう、頭上で結わえられていますか
- □ 手足の爪はしっかりと切れていますか

▸ 試合開始・試合時間

・試合時間は 2 分とする
・試合は全て組み合った状態(釣手と引手を持った状態)且つ、釣手は前襟から始める
・喧嘩四つの場合は「待て」の度に釣手の上下を入れ替える
・喧嘩四つの場合の引手は、審判の判断により、公平性を保った状態から始める

▸ 試合の終了と勝敗

・以下に記した審判の「それまで」の掛け声に応じて終了する
1. 試合者の一方が、「一本」又は「技あり、合わせて一本」をとったとき
2. 試合時間が終了したとき
3. その他、試合を終了する必要があると審判が判断した時

・主審は以下の内容に基づいて、試合結果を示すものとする
1. 試合者の一方が「一本」または「技あり」を取り、優劣がついた場合に勝者を示す
2. 試合時間終了時のスコアに優劣が無かった場合、主審が判定を下す(判定決着)

・主審は試合の状況に応じて、以下の条件を念頭に指導を与えられるものとする
1. 攻めの姿勢が見えない場合、禁止技を施した場合に指導を与えられる
2. 指導の累積による反則負けはないが、判定の場合には判断材料とする

▸ 禁止技

・背中を持つことや腰を抱えることは禁止だが、技を掛ける際の一瞬は認める
・低い背負や体落のような膝をつく技を掛ける場合、片膝つきのみ認める
・払巻込や大外巻込のような巻込技は禁止とする
・首投のような頭を抱えて投げる技は禁止とする
・絞技と関節技は禁止とする
・捨身技は禁止とする
・裏投や抱き着き小外のような、相手を真後ろに倒す技は禁止とする
・袖釣や大外刈に見られる両袖を持ったままかける技は禁止とする



B：正規ルール（国際柔道連盟試合審判規定）での試合が可能な柔道家

▸ 試合の準備チェック表

- □ 試合に使用する柔道衣は白の柔道衣ですか
- □ 大きすぎず小さすぎない、体格に合った柔道衣ですか
- □ 柔道衣のインナー（男性も着用可）は白の半袖Ｔシャツ（丸首・ワンポイント可）ですか
- □ 髪が長い場合は柔道衣の襟が隠れないよう、頭上で結わえられていますか
- □ 手足の爪はしっかりと切れていますか

▸ 試合規則

・本カテゴリーは正規ルール（国際柔道連盟試合審判規定）を基本とし、以下の制限を加える

▸ 試合開始・試合時間

・試合時間は３分とする

▸ 試合の終了と勝敗

・以下に記した審判の「それまで」の掛け声に応じて終了する

1. 試合者の一方が、「一本」又は「技あり、合わせて一本」をとったとき
   ※本大会では有効を採用しない
2. 試合時間が終了したとき
3. その他、試合を終了する必要があると審判が判断した時

・主審は以下の内容に基づいて、試合結果を示すものとする

1. 試合者の一方が「一本」または「技あり」を取り、優劣がついた場合に勝者を示す
2. 試合時間終了時のスコアに優劣が無かった場合、主審が判定を下す（判定決着）

・主審は試合の状況に応じて、以下の条件を念頭に指導を与えられるものとする

1. 攻めの姿勢が見えない場合、禁止技を施した場合に指導を与えられる
2. 指導の累積による反則負けはないが、判定の場合には判断材料とする

▸ 禁止技

・首投のような頭を抱えて投げる技は禁止とする
・裏投や抱き着き小外のような相手を真後ろに倒す技は禁止とする
・袖釣や大外刈に見られる両袖を持ったままかける技は禁止とする
・絞技と関節技に関して、審判は早めの判断で「待て」あるいは「一本」を宣告する



C：勝敗を競わず、試合の雰囲気を味わいたい柔道家

▶ 試合の準備チェック表

- □ 模擬試合に使用する柔道衣は白の柔道衣ですか
- □ 大きすぎず小さすぎない、体格に合った柔道衣ですか
- □ 柔道衣のインナー（男性も着用可）は白の半袖 T シャツ（丸首・ワンポイント可）ですか
- □ 髪が長い場合は柔道衣の襟が隠れないよう、頭上で結わえられていますか
- □ 手足の爪はしっかりと切れていますか

▶ 試合概要

・個人戦（A, B）出場者も、C カテゴリーへのエントリーが可能である
・実行委員（国士舘大学柔道部学生）と、2分間の模擬試合を行う
・技の精度が高い場合、実行委員から「一本」あるいは「技あり」を取ることができる
・実行委員が投げた場合、「一本」あるいは「技あり」が宣告されることは稀である

▶ 試合の終了

・以下に記した審判の「それまで」の掛け声に応じて終了する

1. 実行委員、あるいは参加者が「一本」又は「技あり、合わせて一本」をとったとき
2. 試合時間が終了したとき
3. その他、試合を終了する必要があると審判が判断したとき

▶ 禁止技

・国際柔道連盟試合審判規定に依拠する

D：習熟や経験を問わず、団体戦を楽しみたい柔道家



▶ 試合の準備チェック表

- □ 親善試合に使用する柔道衣は白の柔道衣ですか
- □ 大きすぎず小さすぎない、体格に合った柔道衣ですか
- □ 柔道衣のインナー（男性も着用可）は白の半袖 T シャツ（丸首・ワンポイント可）ですか
- □ 髪が長い場合は柔道衣の襟が隠れないよう、頭上で結わえられていますか
- □ 手足の爪はしっかりと切れていますか

▶ 試合概要

・本カテゴリーは、所属を超えて親睦を深めることが目的の親善試合である
・個人戦（A, B）出場者も、団体戦（D）へのエントリーが可能である
・参加希望者は申し込みフォーム内の「団体戦への参加を希望する」にチェックすること
・参加希望者を実行委員の判断によりチーム分けし、各チームのメンバーを構成する
・人数合わせのため、実行委員がチームのメンバーに加入する場合があるかもしれない
・メンバーは大会の 2 週間前（申し込み期日：1 月 11 日の数日後）に発表される

▶ 審判規定

・対戦相手は、原則、同カテゴリー（A-A, B-B, C-C）のみとする
・参加者の同意を得られた場合、同カテゴリーを超えて対戦が組まれることもある
・審判規定は各カテゴリーのルールに準じるが、カテゴリーを超える場合は A 規定に則る
・但し、D カテゴリーに限り「引き分け」を採用し、時間は全試合2分で統一するものとする
・勝ち点が多いチームの勝利とし、同点の場合は一本勝ちが多いチームの勝利とする
・代表選は行わない

※ 実行委員会からの追記事項

・大会直前練習会を 1 月 18 日（日）、国士舘大学多摩キャンパス柔道場で開催します
・可能であれば参加して、各チームのメンバーと大会前の親睦を深めてください